

## 「市民と語る会」～わたくしのこれからのまちづくり～（要点記録）

- 行政区 三条台
- 日時 平成 28 年 4 月 24 日（日）午後 6 時～午後 7 時 44 分
- 出席者 （市民） 26 人（当該区：23 人 その他：3 人）  
（執行部） 13 人  
市長、副市長、教育長、総務部長、総務部理事、市民福祉部長、  
地域健康部長、教育部長、教育部理事、建設経済部長、観光推進  
担当部長、上下水道部長、議会事務局長  
（事務局） 4 人  
経営企画課長、地域づくり課長、広聴広報係長、広聴広報係員
- 会議内容
  - 1 開会のことば 午後 6 時～
  - 2 出席職員の紹介 午後 6 時 2 分～
  - 3 市長あいさつ、まちづくりについて説明 午後 6 時 5 分～
  - 4 市長と市民との意見交換 午後 6 時 26 分～  
(別紙)
  - 5 お礼のことば 午後 7 時 40 分～
  - 6 閉会のことば ～午後 7 時 44 分

		質問・意見等	区に対する回答
質問者 1	意見 1	まほろば号の路面について。 雨が降ると泥が噴き出すし、亀甲状にひびが入っている。平成 28 年度中に解消してもらいたい。	(建設経済部長) 団地内の舗装につきましては、側溝の有無や路面の悪い箇所などの調査を市内全団地で実施しました。今後は、計画的に整備を行っていきたいと思います。
	意見 2	第一避難場所がここ（三条台公民館）から変更になり、現在は養護老人ホーム双葉となっているが、家から遠く、非難するのは困難である。長期的な目で見ても、山を削り安全な平地に、通信手段なども整備した公民館を立て直してほしい。	
	意見 3	土砂災害を心配している。擁壁を作してほしい。	(建設経済部長) 災害対策としましては、砂防・治山ダムがありまして、平成 27 年度は北谷、大佐野に 4 カ所設置しました。砂防・治山ダムは県の事業となりますので、県と協議しながら、また工事となりますと大型トラックなどが住宅の側を通りますので、地域との話し合いなど行いながら進めていきたいと思います。
意見者 2	意見 1	コミュニティバスが、公民館まで運行するようになって 3 年ほど経つが、運行時間が午前 9 時から午後 5 時となっている。ここは高齢化が進み、また急な坂が多い地域である。運行の時間帯を広げてほしい。	
	意見 2	養護老人ホーム双葉が避難所となっているが、歩いて避難できない。耐震設計の公民館を、例えば三条台公園など、団地内の安全な場所に移設してほしい。	
	意見 3	観光的な開発を図ろうと言うならば、渋滞の問題は大きい。対策など、具体的な考えはあるのか。渋滞対策を考えながら、観光対策を行ってほしい。	

		質問・意見等	区に対する回答
意見者3	意見1	歴史と文化の環境税を、交通渋滞対策にのみ使用してほしい。加えて、補足率の実態を把握し、向上に向けた対策をとってほしい。また、渋滞の実態、観光客数の実態を把握して対策を練って欲しい。例えば、駐車場料金を値上げする事や、関谷もしくは筑紫野市の原あたりに大きな駐車場を作る事、川の上に通路を作る事など、検討しても良いと思う。	(副市長) 渋滞対策について厳しいお言葉をいただきました。五条区からも意見書をいただいている状況でございます。対策チームを立ち上げて、緩和に向け進めています。策定中の、観光推進基本計画にも渋滞対策を盛り込む予定です。できるところから、真剣に取り組んでいく所存です。
	意見2	『給食で死ぬ』を読んでほしい。給食をどのように実施したらよいか、長期的展望に立って考えてほしい。 【『給食で死ぬ!!—いじめ・非行・暴力が給食を変えたらなくなり、優秀校になった長野・真田町の奇跡!!』大塚貢、西村修、鈴木昭平（共著）2012年9月発行】	(教育長) たしかに農薬、季節外の野菜など問題はありますが、よく読むと、地域づくり・花がある学校・情操教育・人間づくり・人づくり、そこに主眼があるのだと思いました。学校の中だけで子どもたちは育めない。地域と一緒に育てていこうと、現在コミュニティスクールという形がございます。学校からも地域にアプローチし、地域からも学校にアプローチしていただけて子どもたちを育てていきたい。日ごろのご協力に感謝申し上げますとともに、一層のご協力をお願いいたします。
	意見3	日本は国民皆保険である。社会保障費を少しでも減らす事を、施政の柱として取り入れてほしい。	
意見者4	意見1	市長は「無駄をやめる」を公約にかかげ当選されているが、具体的にどんな事をやめられたのか。	(市長) まだ1年目でありまして、具体的には回答できない。健康を進めることで医療費を減らすという事も大きな課題であると思う。
	意見2	市職員の給与は国家公務員よりも高いと聞く。また、市議会議員の数も多すぎるのではないか。それを減らすような検討をしているのか。	(市長) 市役所改革元年をかかげ、行財政改革に取り組んでいきますので、そのあたりも検討する課題になると思います。

		質問・意見等	区に対する回答
意見者5	意見1	あいさつをしても、返さない人が多い。あいさつは、もてなしの心だと思うので、観光都市・国際都市を目指す市として必要だと思う。小・中・高校生のあいさつを指導してほしい。	(教育長) あいさつは非常に重要であると認識しています。校長会にて、地域の人と子どもたちのあいさつ運動をしてはどうか、と提案した事が過去ありました。しかし、子どもを狙った犯罪なども起こっている現代において、気を付けなければいけないことは、子どもたちが声をかけてきた人だれとでも仲良くなることには問題があるという事です。あいさつ指導も含め、地域の人と協力して、子どもたちと地域とのつながりを作っていくという観点での取り組みをしていきたいと思えます。
	意見2	空き地の木の伐採をお願いしたい。所有者に指導をするなど、踏み込んだ対応してほしい。葉が茂る季節になると、防犯灯を隠したり、ゴミが捨てられたりと防犯上の不安もある。	(建設経済部長) 今年度から、空き家の実態調査を行っています。空き家が何件あり、どのような状況になっているのか、また所有者がどのような意向を持っているのかなども含め調査を行います。国では、空き家に対する特別措置法が施行され、県並びに各市町村では空き家の適正管理に関する条例もできている状況でございます。市でも実態調査後は、空き家の適正管理・活用を検討いたします。
意見者6	意見1	「市民と語る会」はよい取り組み。ぜひ続けてほしい。市長の言葉が心に響いてこない。原稿を読んで話すのではなく、暗記してくればよいのではないか。これから2年目に入るにあたって、そのような要領も心得てほしい。	
	意見2	養護老人ホーム双葉が避難所となっているが、豪雨の中歩いて避難ができる距離ではない。公園の向こう側に建て替えるのはどうか。また、公民館の耐震診断をしてほしい。	

		質問・意見等	区に対する回答
	意見 3	平成 15 年の災害の際に、砂防ダムを作っ てほしいと市を通じて県に要望したが、地 形的に難しいとの回答であった。現在治山 ダムしかない。今後どのように防災してい くのか、考えてほしい。	
意見 者 7	意見 1	市にメールを出しているが、送っても応答 がない。たまに、来て説明があったり、返 信があったりするが、何もない時もある。 受信した旨の自動返信システムなどを導入 してほしい。	
	意見 2	この地区は地下水が地表に近いと聞く。地 形を考慮していかなければいけない。	
	意見 3	雪解けのために設置された塩化カルシウム の袋が、時期を過ぎても撤去されず放置さ れていた。ちゃんと撤去の時期も含めて実 施してほしい。	
	意見 4	パスポートの期限前の更新に市役所を訪れ たが、持参品などが掲示されていなかった。 表にして掲示すれば、問い合わせも少なく なるのではないか。仕事の改善方法を考え てほしい。	
意見 者 8	意見 1	コミュニティ無線が聞き取れない。音はす るけど、ハウリングして内容が分からない。 男の人の声はまず聞こえない。発信の仕方 も工夫してほしい。	(市民福祉部長) 市内一斉に放送しますと、ハウリングし聞き 取れない場合があるため、区を分けて時間差 で放送し、ハウリングを防いでいます。ただ、 時間差の放送は時間がかかるため、緊急時は 市内一斉に放送する事もあり、また天候・季 節・風向きなども関係するため、限界がござ います。各家庭に受信機を置く他の自治体も あるとは存じていますが、各家庭に購入代や 管理の手間の負担が発生しますので、現在そ のような他のシステムへの変更の予定など はありません。ぜひ災害情報等配信サービス (Vnet) をご活用ください。

		質問・意見等	区に対する回答
	意見 2	災害時は市役所から自治会長へ連絡があるのか。	(観光推進担当部長) 大雨や地震など災害発生のおそれがある時に設置します、災害警戒本部や災害対策本部の設置などのお知らせは、随時自治会長へご連絡しています。本部の解散については、夜中のご連絡等もごございますのでファクスでご連絡しています。避難準備等の連絡に関しても、情報を即時にご連絡します。台風等は進路の予想ができますが、地震等の突発的なものについての対策を今後は考えていきます。
意見者 9	意見 1	市役所から自治会長へ連絡がいくとの説明だが、自治会長から住民への連絡はいくのか。先日の熊本地震で、高齢者は不安に思っている。連絡体制は整っているのか。	(参加した市民1) 三条台区では、自治会長から組長へ連絡をします。各組ごとに連絡網を作成しています。
意見者 10	意見 1	現在、連絡網の作成には、個人情報の観点から大変難しくなっている。緊急の連絡もあるので、市で対策等検討してもらえないか。	
意見者 11	意見 1	市での、災害時の救援体制は整備しているのか。	(市民福祉部長) 災害対策本部での体制は、通常の部署とは別に、班形式での体制になっており、救助に関しては救助班が受け持っています。 現在、避難行動要支援者については、避難行動要支援者台帳の整備をしています。市役所職員だけで全員を支援することは大変難しいので、各所にご協力をお願いしている次第です。警報などはテレビなどの報道で得ただけ、避難準備情報などは、防災メールまもるくんや、災害情報等配信サービス(Vnet)などに登録していただき、迅速な情報収集をお願いいたします。

		質問・意見等	区に対する回答
意見者12	意見1	先日の地震の際には、市から Vnet での電話連絡がありましたか。	(総務部長) Vnet の電話連絡は行っていません。
意見者13	意見1	観光都市と言っているが、道路の雑草が目につく。草取りをしてくれないか。	(市長) お気持ちは私も同じです。施政方針に、飲酒運転交通事故撲滅と、国際観光おもてなし都市宣言をしようと思っています。道路、トイレ、川がきれいでないとおもてなしの心ができていないと思っています。予算の問題もございりますが、積極的に国、道路公団などに働きかけていきたい。
		市内は市が管理するのでは。	(経営企画課長) 国道ならば国、県道ならば県、市道ならば市の管理となります。市でも、現在予算をかけ、下草をとったり、歩道上のごみを拾ったりという事業は行っております。 (市長) せっかく咲いているツツジが埋もれている状況の道もあり、私も鎌を持って刈りたい気持ちではありますが、しかるべきところでもらわなければいけないと思い、お願いしていく所存です。
		専門の雇用をして、取り組んでもらいたい。	
意見者14	意見1	きれいなまちづくりをしてほしい。特に、既存の道路沿いの巨大な広告の見直しをしてほしい。歴史のまちらしい佇まいになるようにしてほしい。	(建設経済部長) 6月の議会に、太宰府市屋外広告物等に関する条例を出す予定です。条例が制定されましたら、条例に基づいた取り組みを行っていきます。
意見者15	意見1	市職員の給与は、他市より高くて結構。ただし、真剣に職務に取り組んでほしい。	

	質問・意見等	区に対する回答
意見 2	<p>小鳥居小路の道路整備であるが、あれは子どもが落ちるだろうし、車がぶつけて事故になるだろう。小路の店の人に聞いたところ「水路のフタを部分的に剥いているのは、いただけない」とみんな言っている。私に「あれは住民説明をしているはずだよ」と言ってきた人がいるが、そのような価値観・考え・見る目・やり方を変えてほしい。そのような価値観を一掃して真剣に取り組んでほしい。</p>	